春光懇話会会報

Wave21

2017.11

No.162

特集　わが社のホームページ

http://www.shunko.jp

トップインタビュー

聞き手…春光懇話会浅井事務局長

春光会23社の社長にご登場いただき、ご自身のプロフィールを語っていただきます。生い立ち、お若い頃の思い出、会社生活のこと等々、いろいろとお伺い致します。

今回は損害保険ジャパン日本興亜の西澤社長にインタビューさせていただきました。よろしくお願い致します。

損害保険ジャパン日本興亜　社長　西澤　敬二

生年月日	1958(昭和33)年2月11日	
出身地	東京都	
出身校	慶應義塾大学経済学部	
略歴	1980年4月	安田火災海上保険 (現損害保険ジャパン日本興亜)に入社
	2008年4月	損害保険ジャパン 執行役員営業企画部長
	2010年4月	同社　常務執行役員
	2010年6月	同社　取締役常務執行役員
	2013年4月	同社　取締役専務執行役員 日本興亜損害保険　専務執行役員
	2014年4月	損害保険ジャパン 代表取締役専務執行役員
	2014年9月	損害保険ジャパン日本興亜 代表取締役専務執行役員
	2015年4月	同社　代表取締役副社長執行役員
	2016年4月	同社　代表取締役社長社長執行役員
趣味	ゴルフ・テニス・読書	

――東京のご出身と伺っていますが、少年時代はどのようなお子さんでしたか。

私は、東京の下町で、昭和33年に生まれました。戦後からは少したっているものの、当時はまだ貧しかったですね。友達の中には、いわゆる長屋住まいの人たちもいて、風呂が無いため、付き合ってよくみんなで一緒に銭湯に行っていました。

あとは、公園で鬼ごっこしたり、缶蹴りをしたり、河川敷のグラウンドで野球をしたり、とにかく、日が暮れるまで、泥んこになって遊んでいた記憶しかありません。

私自身2月の早生まれのため、小学校に入ったときの背の順は「一番先頭」の方だったんですが、4・5年生くらいには大きくなって一番後ろの方にいました。特にその頃からはいつも餓鬼大将で先頭を走っていたように思います。

――中学・高校、大学時代はどのように過ごされましたか。

実は、中学は早実（早稲田実業）に行ったんですが、高校受験をして、高校は、慶応義塾に行きました。したがって、中学時代は、2年生頃からは受験勉強をしていました。

受験に合格して高校に入学してからは、体育会系の庭球部(硬式テニス部)に入って大学までずっと続けました。慶応のテニス部は、高校も大学も強豪校で、一流選手が多数在籍しておりました。私は残念ながら一流選手にはなれませんでしたが、高校・大学の7年間は、練習と試合に明け暮れる毎日でした。

そして、大学3年の秋以降は、大学の女子部のコーチを務めるよう監督から言われ、自身の練習や試合とは別に、かなりの時間をコーチとしての時間に割いて、日々の練習相手や試合のオーダー決めなどコーチとしての役割を果たしていました。テニスは個人競技ではありますが、やはり「団体戦に出て勝つ」というのが、選手たちの最大の目標であり、また、部の使命でもあります。団体戦というのは不思議なもので、一人ひとり個人戦で戦えば、勝敗が明らかなケースでも、団体戦では異なる結果が出ることも多くあります。個人戦とは違うプレッシャーの中で戦う難しさが、団体戦にはあるのだと思います。そう言った意味で、誰を試合に出し、順番をどのように組み、そして何よりチームの団結力、人の和をどう創り上げるのか、本当に良く悩み、考える事も多かったと記憶しています。今思えば、企業の人事やマネジメントにも共通するようなことを学生時代に少し体感させていただいたのかもしれません。

――就職先として損害保険会社をお選びになった理由は。

実は、部活動が忙しかったこともあり、私は、当社（当時の安田火災）とメーカー・商社各1社の3社しか受けていません。就職活動時は「最初に内定を頂いた会社に縁がある」、と思っていたため、当社から最初に内定をもらって、就職活動を止め、そのまま入社した、というのが正直なところです。当時、私は、「社会人になれば会社に入ってからが勝負だろう、そしてどこの会社に入っても、お金（給料）を頂くんだから学生時代とは違って大変だろう、」と思っていたんです。あえて言えば、受けた3社に共通していることは、業種は違えど、説明会を聞いたり先輩にお会いした印象で、非常にアグレッシブに見えたという点でしょうか。

――入社してから心に残っている出来事は。

入社以来、様々な部署を経験し、様々な思い出がありますが、中でも新人で最初の転勤地として行った名古屋の保険金支払いセクションである名古屋火災・新種サービスセンターと、新任の支店長として赴任した、富山支店時代が最も印象深くまた楽しい時代であったかもしれません。名古屋では、通常の家計の火災保険や傷害保険などの他、専門的な保険もたくさん扱っていたため、弁護士や医師、あるいは鑑定人の方々と勉強会や意見交換をする機会も多く、必死になって勉強もしました。正直、大学時代は、運動部の活動ばかりで、ほとんど勉強せずに過ごしてしまいましたので、改めて、学ぶということに、自分の向学心みたいなものがそそられたんだと思います。また、学べば学ぶほど、営業の先輩たちや、保険代理店さんからも、「頼られている」と実感できるようになり、さらに向上心が研かれたような気がします。また保険金のお支払い業務を通じて、保険という仕組みが本当に世の中の役に立っているという強い実感を持つことができました。私の会社生活のスタートとしては、素晴らしい経験となったと考えています。富山支店長時代には、新米支店長として、数々の失敗や苦労もありましたが、今となっては、富山の社員や代理店の皆さんと高い志を共有し、異体同心となって、数々の目標を実現した良い思い出しかありません。そしてまた、富山を見守るようにそびえ立つ立山連峰の雄大な美しさ、日本海の荒波にもまれ身の引き締まった「寒ぶり」、胡弓の音色と石段のぼんぼりの中で町流しをする「越中おわら風の盆」が、私の心に強い印象を残したことは間違いありません。

テニスの試合風景

――最後に若い人たちへメッセージをお願いします。

社員に対しては、よく「インテグリティ」という言葉を言い続けています。日本語に訳すとちょっと難しい言葉ですけれども、私流の訳で、「人に誠実であれ」「仕事に真摯であれ」という言葉として使っています。「人に誠実であれ」は分かりやすいのですが、「仕事に真摯であれ」はイメージがわきにくいので、次の3つのことを言っています。1つは「物事の本質を絶え間なく追求する努力」2つ目は、「実現するまで決してあきらめない情熱」3つ目は、「新しいことにチャレンジする勇気」この3つが、私が定義する仕事に対する真摯さというものです。何かの参考になれば幸いです。

平成29年度　会員総会

9月4日(月)ホテルニューオータニ「芙蓉の間」において開催されました。
今年度は会員会社136社の役員など、約240名の方々がご出席されました。

ご挨拶

春光会・春光懇話会会長　JXTGホールディングス名誉顧問

高萩　光紀

高萩でございます。本日はご多用のところ、平成29年度春光懇話会総会にかくも多数の方々にご参集賜り、誠にありがとうございます。

最近の経済情勢について一言だけ触れさせていただきますと、北朝鮮の度重なるミサイル発射実験、そして昨日には水爆と称しておりますが、最大級の核実験、こういったものが、世界経済ないしは日本経済に今後どういう影響を及ぼしていくのか、非常に気になるところであります。もう1つは、先週米南部を直撃致しました大型ハリケーン、ハービーであります。今日の新聞、電子版によりますと被害総額最大1,900億ドル（約21兆円）に達するとの予測もでており、これもどういった影響がでるのか、非常に気になるところであります。

さて、春光会の活動ですが、恒例となりました「歴史探訪」は今回初めて海外に足を運ぶことと致しました。去る5月30日から6月1日、2泊3日の駆け足でしたが、鮎川義介翁と満州重工業開発の足跡を辿るということで、中国「大連」「鞍山」「瀋陽（旧奉天）」「旅順」に行ってまいりました。ご存知のように鮎川義介翁は、昭和12年（1937年）、当時「満州国政府」あるいは「関東軍」から満州進出の要請を受けて、日本と満州をまたがる壮大なコンツェルン構築の構想を立てて現地に乗り出しました。当時「南満州鉄道（満鉄）」が所有していた鉄工所や鉱山の経営を譲り受け、鉱工業中心に事業展開し、いわゆる「満州重工業開発株式会社（満業）」を運営していたということであります。「大連」では、「旧満鉄本社ビル」「大連ヤマトホテル」を拝観しましたが、どちらも築100年を超える建物にも関わらず、現在も「旧満鉄本社ビル」は中国鉄道局事務所、また「大連ヤマトホテル」は現役のホテルとして使用されており、重量感あふれる建築様式は当時の面影をそのまま残す形で使われておりました。また、鞍山は昔からの鉱工業地帯で、ここには当時満業が経営していた「昭和製鋼所」というのがあり、戦後は中国政府が経営を引き取り、現在も巨大な製鉄所として稼働しておりました。今回の「歴史探訪」では、たとえ侵略の象徴であっても、使えるものは使う、いいものはいい、という、ある意味中国という国の懐の深さを感じてきたわけであります。

次に、春光懇話会の活動ですが、会長・副会長・会員会社の役員から構成される事業協議会を中心に活動していただいておりますが、今年度も会員会社相互の発展および親睦を図るために必要な重要事項を協議し、各社持ち回りで自社グループの事業を説明していただきました。また7月には、春光会23社を超えて会員全体を巻き込んだ横断的な情報交換の場として2003年から開催しております全体セミナーを今年も開催し、「働き方改革」をテーマに活発な議論・親睦をはかりました。地域春光懇話会の方も非常に元気にやっていただいておりまして、各副会長にはお忙しい中、総会、賀詞交換会で各地方を訪問していただき、それぞれに親交を深めていただいております。また、結婚相談所である「ファミリークラブ」もグループ企業の福利厚生として頑張っていただいておりますが、残念ながら成果から見ると少々さみしい所がありますので、みなさまからも社員やご家族・ご親類のみなさまにもっと多くご紹介いただいて、よりよい形で発展させていただければと思っております。

会員総会

懇親会

3番目は、春光会役員の異動ですが、6月に日産自動車小枝副会長に代わり、本日も出席いただいておりますが、西川社長が就任されました。現役の社長でいらっしゃいますので、お忙しいことは重々承知しておりますが、春光会活動にぜひお力をお貸しいただければと思います。また春光会会員では、先ほどの日産自動車小枝様、日産化学工業 藤本様、日立建機 太宰様の3人が退会されました。この方々には春光会の発展のため大きな貢献をしていただきましたことに心から感謝したいと思います。新会員として日本水産 大木社長、日立金属 平木社長、日立建機 石塚会長、日立建機 平野社長の4人をお迎えすることとなりました。新会員のみなさまには本会のさらなる発展にぜひともご尽力をお願いしたいと思います。また春光懇話会副会長の異動ですが、日産自動車 西川社長、日立キャピタル 三浦会長そして損害保険ジャパン日本興亜　二宮会長が新たに副会長に就任しました。新任のみなさまには春光会と同様にご尽力をお願いしたいと思います。

4番目に、新田次郎の小説に「ある町の高い煙突」というのがございます。この原作をもとにした映画の制作について、この場を借りてご紹介させていただきます。この映画は、茨城県の歴史に関する映画の制作に熱心に取り組んでおられる映画監督の松村克弥さんが、日立市の市民のみなさんからの強い要請を受けて企画されたものです。ご高尚のとおり、原作の小説は、春光グループの発祥である日立鉱山の創成期に、久原房之助翁が、当時銅製錬の宿命であった煙害の克服に向けて地域住民とともに幾多の困難を乗り越え、1914年に自社の技術で大煙突を建設し、解決に導いたという史実を基にしたものです。

日立鉱山は、大煙突建設後も、地域住民と協力して、煙害に強い大島桜、黒松など、合計1,000万本に上る植林を行い、山々に緑が戻っていきました。日立市は、現在は「桜の町」としても有名ですが、そのルーツは日立鉱山の大島桜にあります。このように、100年以上も前の「富国強兵」が叫ばれていたような時代に、我々の先人たちが、既に今日にも十分通用する立派なＣＳＲを実践していたということは、春光グループにとっても大いに誇りとなるものです。すでに春光会各社のみなさまには、映画の協賛についてのお願いをさせていただいておりますが、監督ならびにスタッフには、ぜひとも良い作品にしてもらいたいと考えておりますので、ご協力を賜ればということをこの場をお借りしてお願いいたします。なお、映画の制作は2018年春から撮影を開始し、秋に完成、上映される予定です。

以上、今回は4つの話題にてご報告させていただきました。最後になりますが、本日ご参集のみなさま方のご健勝と会員各社のご繁栄をお祈り致しまして、ご挨拶にかえさせていただきます。

＜次第＞

総会　　司会　浅井事務局長

1. 挨　拶　春光会・春光懇話会会長
　JXTGホールディングス　高萩名誉顧問
2. 紹　介

【春光会】

副会長	日産自動車	西川社長
幹　事	日立キャピタル	三浦会長
	損害保険ジャパン日本興亜	二宮会長
新会員	日本水産	大木社長
	日立金属	平木社長
	日立建機	石塚会長
	日立建機	平野社長

【春光懇話会】

副会長	日産自動車	西川社長
	日立キャピタル	三浦会長
	損害保険ジャパン日本興亜	二宮会長
新会員会社	バンテック	児玉社長

【地域春光懇話会】

茨城春光懇話会	センター電機	三代社長
埼玉春光懇話会	UDトラックス	櫻井VP
神奈川春光懇話会	神奈川日産自動車	関口会長
豊橋春光懇話会	東愛知日産自動車	青木社長
大阪春光懇話会	日立造船	古川相談役
和歌山春光懇話会	冨士商會	藤田社長
北九州春光懇話会	日産自動車九州	荒井社長

懇親会

3. 乾　杯　春光会会員・春光懇話会副会長
　日立造船　安藤顧問
4. 中締め　春光会会員・春光懇話会副会長
　日本水産　垣添特別顧問

乾杯
春光会会員
春光懇話会副会長
日立造船　安藤顧問

中締め
春光会会員
春光懇話会副会長
日本水産　垣添特別顧問

春光会会員名簿　2017年11月1日現在

会社名	役職	氏名
㈱日立製作所	会長	中西　宏明
	社長	東原　敏昭
	☆名誉相談役	庄山　悦彦
	○名誉会長	川村　隆
日産化学工業㈱	社長	木下　小次郎
SOMPOホールディングス㈱	社長	櫻田　謙悟
損害保険ジャパン日本興亜㈱	◇会長	二宮　雅也
	社長	西澤　敬二
	顧問	土肥　之芳
日産自動車㈱	会長	カルロス　ゴーン
	○社長	西川　廣人
	取締役	志賀　俊之
JXTGホールディングス㈱	会長	木村　康
	社長	内田　幸雄
	相談役	松下　功夫
	名誉顧問	西尾　進路
	◎名誉顧問	高萩　光紀
	名誉顧問	渡　文明
JXTGエネルギー㈱	社長	杉森　務
JX石油開発㈱	社長	三宅　俊作
JX金属㈱	社長	大井　滋
日本水産㈱	会長	細見　典男
	社長	大木　伸介
	特別顧問	垣添　直也
日油㈱	会長	大池　弘一
	社長	小林　明治
㈱ニチレイ	会長	村井　利彰
	社長	大谷　邦夫
	相談役	浦野　光人
日立造船㈱	会長兼社長	谷所　敬
	相談役	古川　実
	顧問	安藤　重寿
日立金属㈱	会長	髙橋　秀明
	社長	平木　明敏
	名誉相談役	藤井　博行
日立化成㈱	会長	田中　一行
	社長	丸山　寿
	名誉相談役	内ヶ崎　功
	名誉相談役	長瀬　寧次
UDトラックス㈱	社長	村上　吉弘
日立建機㈱	会長	石塚　達郎
	社長	平野　耕太郎
	相談役	辻本　雄一
	名誉相談役	木川　理二郎
日立キャピタル㈱	◇会長	三浦　和哉
	社長	川部　誠治
㈱日立ハイテクノロジーズ	社長	宮﨑　正啓
	相談役	久田　眞佐男
	名誉相談役	大林　秀仁
日産車体㈱	社長	木村　昌平
	名誉顧問	渡辺　義章
㈱日立物流	社長	中谷　康夫
	名誉相談役	鈴木　登夫
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険㈱	社長	髙橋　薫
㈱NIPPO	会長	水島　和紀
	社長	岩田　裕美

［注］☆顧問　◎会長　○副会長　◇幹事

事業協議会会員名簿　2017年11月1日現在

会社名	役職	氏名
㈱日立製作所	代表執行役執行役専務 葛岡　利明	執行役専務 津田　義孝
日産化学工業㈱	取締役副社長 宮崎　純一	取締役常務執行役員 瀧下　秀則
損害保険ジャパン日本興亜㈱	常務執行役員 吉野　隆	常務執行役員 森田　亮
日産自動車㈱	専務執行役員 川口　均	理事 渉外担当役員 石井　裕晶
JXTGホールディングス㈱	取締役常務執行役員 安達　博治	取締役常務執行役員 田口　聡
JXTGエネルギー㈱	取締役常務執行役員 山本　一郎	常務執行役員 保谷　尚登
JX石油開発㈱	取締役常務執行役員 大橋　秀俊	常務執行役員 田中　晃
JX金属㈱	取締役常務執行役員 太田　達二	執行役員 黒岩　源洋
日本水産㈱	取締役常務執行役員 山本　晋也	執行役員 黒田　哲弘
日油㈱	取締役兼常務執行役員 井上　賢吾	取締役兼常務執行役員 加藤　一成
㈱ニチレイ	取締役執行役員 金子　義史	取締役執行役員 大櫛　顕也
日立造船㈱	常務取締役 臼木　敏之	取締役 芝山　直
日立金属㈱	代表執行役執行役専務 西家　憲一	執行役 田宮　直彦
日立化成㈱	執行役常務 山下　祐行	執行役 藤田　茂
UDトラックス㈱	バイスプレジデント 櫻井　浩司	シニアバイスプレジデント 荒木　道介
日立建機㈱	代表執行役執行役副社長 住岡　浩二	執行役専務 藤井　宏豊
日立キャピタル㈱	執行役専務 白井　千尋	執行役常務 大橋　芳和
㈱日立ハイテクノロジーズ	執行役常務 佐藤　真司	執行役常務 橋本　純一
日産車体㈱	取締役専務執行役員 浜地　利勝	常務執行役員 小滝　晋
㈱日立物流	執行役常務 佐藤　清輝	執行役 萩原　靖
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険㈱	取締役副社長執行役員 原田　肇	取締役常務執行役員 大場　康弘
㈱NIPPO	代表取締役執行役員副社長 髙橋　章次	取締役常務執行役員 宮崎　匡弘

表紙
黄秋撮影日和

日立ドキュメントソリューションズ
布施　彰

都立善福寺公園（杉並区）は駅からのアクセスが少し不便なのと、園内に売店がないこともあって、混雑がなく静かに自然を楽しめる公園である。

自宅から近いので、犬の散歩コースであるとともに、風景写真のトレーニングの場でもある。

晩秋の日曜日、下池を一周したところで上を見ると、黄葉したイチョウが秋空に映えていた。

新製品・新商品紹介

日立アプライアンス

「多彩なツールで、床からさまざまな場所へ立体的に掃除」

さまざまな場所を立体的に掃除できるコードレス・スティッククリーナー「パワーブーストサイクロン」PV-BEH900を発売しました。

本製品は、本体に「マルチすき間ブラシ」や「ミニパワーヘッド」、「スマートホース」など付属の多彩なツールを付け替えることによって、床面だけでなく、ふだん掃除がしにくい（高いところ・階段・家具の隙間・サッシの溝・玄関周り・車の中など）さまざまな場所を立体的に掃除することができます。

スマートホース使用時のイメージ

さらに、「小型ハイパワーファンモーター」と日立独自の「パワーブーストサイクロン」構造により、コードレスでも強力パワーを実現しました。

本体には、握る位置を選べるグリップや、暗いところを照らせる「LEDライト」、体に排気が当たらないよう、方向を左右に切り替えられる「排気方向シャッター」、電池を自分で取り替えて使える「カセット式リチウムイオン電池」*1などを採用し、使いやすさに配慮しました。

また、床用ヘッドの「パワフルスマートヘッド」は、ヘッド前側に前後の操作に同期して開閉する日立独自の「シンクロフラップ」を採用し、軽い操作で大きなごみから微細なごみまでしっかり吸引することができます。

*1　本製品には標準で「カセット式リチウムイオン電池」を搭載しています。別売の電池をお買い上げいただくと、運転時間を延長したい時や電池寿命時の交換をご自分でできます。

「パワーブーストサイクロン」
PV-BEH900

スマートホース使用時

問合先　お客様相談センター　☎0120-3121-11
（携帯電話・PHSから）☎050-3155-1111（有料）

第58回 春光懇話会ゴルフ選手権

日立製作所が初優勝

優勝の日立製作所チーム

9月2日（土）、小山ゴルフクラブにおいて第58回春光懇話会ゴルフ選手権が開催されました。本選手権は、スクラッチ競技の会社対抗団体戦（4名／社）で、13社が出場し熱戦が繰り広げられました。結果は、日立製作所が、個人成績でも優勝、準優勝、7位を獲得する強力メンバーの活躍により、見事、初優勝を飾りました。準優勝は昨年から2年連続のJX石油開発。第3位には準優勝と同スコアながら年齢差により日立キャピタルが入りました。来年以降もさらに熱戦が期待される大いに盛り上がった大会でした。

優　勝　日立製作所　　332ストローク
準優勝　JX石油開発　　351ストローク（年齢差による）
第３位　日立キャピタル　351ストローク

損害保険ジャパン日本興亜

『ポータブルスマイリングロード』を使った安全運転で自動車保険を最大20%割引 ～【国内初】スマートフォンを活用した「テレマティクス保険」～

『ポータブルスマイリングロード』は、損保ジャパン日本興亜が独自に開発した安全運転カーナビアプリです。本アプリの提供を通じて蓄積したテレマティクス技術に関するノウハウと、取得した走行ビッグデータの分析により、「ドライバーの運転特性」と「事故の起こりやすさ」の相関関係が明らかになりました。これにより、本アプリの運転診断結果に応じて保険料を最大20%割り引く※テレマティクス保険を国内の保険会社で初めて開発しました。

ご契約前にレンタカーやご家族の車などで本アプリの運転診断を一定期間実施するなど条件を満たすと、運転診断の結果に応じて割引スコアが算出されます。高得点を出すと、高い割引率が適用される仕組みです。

今後も本サービスを通じて、お客さまにとって"より納得感のある保険料"を実現すると同時に、安全運転の促進を図り、"事故のない社会"の実現を支援していきます。

※安全運転割引は、ご契約期間の初日が2018年1月1日以降の6(S)等級、7(S)等級のご契約に適用されます。ご契約自動車が自家用8車種の自動車にかぎります。
※こちらは概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、取扱代理店または、損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。

詳しくは公式ウェブサイトをチェック!
安全運転割引 検索

アプリのダウンロードはこちらへ▼

iPhoneはこちら App Store からダウンロード
Androidはこちら Google Play

(SJNK17－50157　2017.09.20)

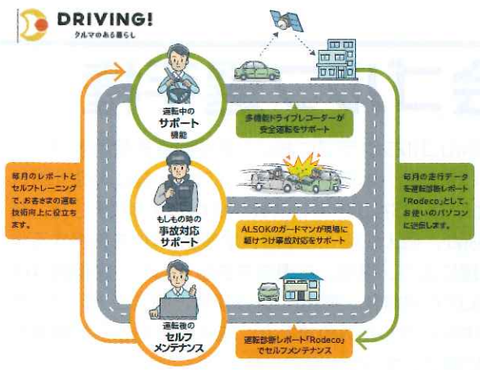
安全なカーライフを楽しむためのサービス『ドライビング!』の誕生 ～ドライブレコーダーを活用した自動車保険の新しいサービス～

自動車の安全性能向上等に伴い、近年自動車事故は減少傾向にありますが、高齢者や若年層など依然として事故率が高い世代もあり、ドライバー自身による安全対策は不可欠な状況です。

損保ジャパン日本興亜は、すべてのドライバーへのさらなる安心・安全の提供による「事故のない社会」の実現を目指し、安全運転支援サービス『ドライビング！』の提供を開始しました。

本サービスは、通信機能付き多機能ドライブレコーダーをお貸し出しし、万一の衝突に備えた「車間アラート機能」で運転をサポートするものです。また運転後には、運転診断レポートで運転を可視化するため運転技術向上にお役立ていただくことが可能です。万一の事故の際には、「ALSOKかけつけ安心サービス」で安心なサポートを提供します。

本サービスを通じて、お客さまの安心・安全で楽しいカーライフをトータルサポートしていきます。



※「ドライビング！」は保険契約の始期日が2018年1月1日以降のご契約で、「ドライブレコーダーによる事故発生時の通知等に関する特約」を付帯された場合に提供されるサービスです。

問合先　カスタマーセンター ☎ 0120-888-089
平日：午前9時～午後8時、土日祝日：午前9時～午後5時（12月31日～1月3日は休業）

日立建機

ICT油圧ショベルZX200X-6の提供を開始

当社は、建設現場におけるICT施工ソリューションの中核を担う、新型ICT油圧ショベルZX200X-6（標準バケット容量0.8m³、運転質量20.7t）を2017年9月よりお客さまへの提供を開始しました。

本製品は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」における2014年基準に適合した油圧ショベルで、国土交通省が推進するi-Construction（アイ・コンストラクション）に対応しています。

当社独自のマシンコントロール機能である「Solution Linkage Assist（ソリューション リンケージ アシスト）」を搭載しており、衛星測位システムなどの受信機から得た機械の位置情報やバケット爪先の3D（三次元）情報を基に、設計値に従って機械のフロント（ブーム、アーム、バケット）をリアルタイムで半自動制御し、施工目標面を掘り過ぎることなく、効率的な作業が可能となります。

本製品により、従来の建設現場で行われていた丁張りや検測作業などの作業工程を大幅に削減、工期の大幅な短縮を図ることができるとともに、お客さまの現場の安全性や生産性の向上に貢献します。

ICT油圧ショベルZX200X-6

日立建機グループでは、さまざまなビジネスパートナーとのオープンイノベーションによる連携や、日立グループの強みであるICTや制御およびIoTの技術を活用する「One Hitachi」の取り組みを推進し、お客さまとともに課題を解決するICT･IoTソリューション「Solution Linkage（ソリューション リンケージ）」を提供していきます。

問合先　広報戦略室　広報・IR部　広報グループ
☎03(5826)8152

日産自動車

いきなり、新次元。 100%電気自動車　新型日産リーフ誕生

2010年に世界初の量産型電気自動車として誕生した「日産リーフ」が、10月2日、フルモデルチェンジしました。

新型「日産リーフ」は、排出ガスを全く出さないゼロ・エミッションであることに加え、電動パワートレインならではのパワフルな加速、そして低重心を活かした軽快なハンドリングを実現。航続距離は400km（＊）を達成し、さらに進化した自動運転技術を始めとする先進技術を合わせ持つ、「技術の日産」の粋を結集したクルマとして進化を遂げました。（＊JC08モード　一充電走行距離）

新型リーフ紹介サイト
https://www3.nissan.co.jp/vehicles/new/leaf.html

e-Pedal（アクセルペダルの操作だけで発進、加速、減速、停止までコントロール）

ペダル1つで、いつもの道が楽しくなる。

アクセルペダルの操作だけで、簡単に発進、加速、減速、停止、停止保持まで車速を調整する「e-Pedal」を標準装備。アクセルペダルとブレーキペダルを踏み替える頻度が低減することで疲労感が軽減し、運転をもっと楽しむことができます。

また、同一車線自動運転技術「プロパイロット」も搭載。進化した自動運転技術でお客さまの負担を軽減し安全を確保しています。

プロパイロット　パーキング（3ステップの操作だけで駐車完了するまでドライバーをアシスト）

スイッチ1つで、駐車が待ち遠しくなる。

本格的自動駐車システム「プロパイロット パーキング」を搭載。アクセル、ブレーキ、ハンドル、シフトチェンジ、パーキングブレーキまでを自動で制御するので、並列、縦列などの多様な駐車シーンや、何度も切り返しが必要な場所でもドライバーはわずか3つの操作で駐車を完了することができます。

特集　わが社のホームページ

今回の特集は、「わが社のホームページ」シリーズ第３弾です！年々重要度が増し、ますますパワーアップする会員各社のホームページ･･･あんな企画やこんなコンテンツ、かわいいキャラも登場します！とても参考になりますので、ぜひご覧ください。

日立製作所

「特設サイトで社会イノベーション事業を PR」

http://www.hitachi.co.jp

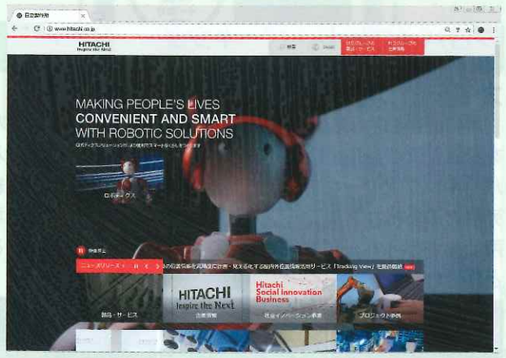
日立製作所では、お客さまなどステークホルダーに向けてポータルサイト（http://www.hitachi.co.jp）やソーシャルメディア（SNS）を通じた情報発信を積極的に行っております。現在、ポータルサイトは、45の国・地域向けにあり、26言語に対応しています。閲覧数（PV）は、グローバル全体で年間約6,800万件に達しています。

ポータルサイトでは、企業情報、事業内容やプレスリリース、IR情報など多岐に渡る情報が掲載されていますが、それとは別に、日立がグローバルで取り組んでいる「社会イノベーション事業」を重点的に発信するために、2016年5月から特設サイト（http://social-innovation.hitachi/）をリニューアルし、21の国･地域向け、11言語で展開しています。

本サイトでは、日立が「IoT時代のイノベーションパートナー」をめざし、進化した社会イノベーションによってお客さまとの協創を加速し、より豊かな未来を実現していく、というキーメッセージを伝えています。また、IoTプラットフォームである「Lumada」を活用し、日立の強みであるITとOT（Operational Technology）の融合による新たなソリューションサービスの提供で、お客さまの課題解決に貢献していく日立のめざす姿を表現しています。

社会イノベーション事業への理解をより深めてもらうために、事業分野ごとに「プロジェクト事例」を紹介しているのが特徴です。AIを活用する自動車の自動運転システムや、鉄道発祥の地である英国で生産されている高速鉄道、EMIEW3に代表されるロボティクス技術など、数多くの課題解決事例を示しており、PVは約2,400万件に達しております。日立では2017年4月から、ウェブやSNSを活用した日立ブランドの価値向上を目的に、新たに「デジタルコミュニケーション部」を発足させました。今後もお客さまと共に課題を解決する協創をめざし、魅力あるコンテンツ作り・情報発信を続けていきます。

文：森田将孝



ニチレイ

ひとつの「こおらす」奏でます

http://www.nichirei.co.jp

ニチレイグループは、グループホームページと各事業会社ホームページで情報を発信しています。グループホームページは、ニチレイグループの概要やプレスリリース、株主・投資家情報などを掲載するとともに、各事業会社ホームページへのポータルサイトとしての機能があります。数年ごとに大規模な改修をしてユーザビリティーやアクセシビリティーの向上を図っており、近年のスマートフォンでの閲覧増に対応して、デバイスの画面サイズによってレイアウトが可変するレスポンシブ対応を導入しています。

「こおらす」という読み物コンテンツでは、食とくらしにまつわる幅広い話題をお伝えしており、その中の「氷の実験室」は夏休みの自由研究に取り組む小学生に大人気です。

加工食品や水産・畜産の具体的な商品情報はニチレイフーズやニチレイフレッシュのページで詳しくご案内しており、冷凍食品を使ったかんたんレシピやキャンペーン情報も掲載しています。食情報を載せたWEBマガジン「ほほえみごはん」も好評です。「水産･畜産品のこだわり素材／まめ知識」には魚や肉のトリビアが満載です。

低温物流は国内トップシェアを誇る弊社グループの基盤事業ですが、一般の方にはなじみが薄いこともあり、ニチレイロジグループのページでビジュアルを使ってわかりやすく紹介しています。バイオサイエンスのページでは需要家である医療関係者向けに専門的情報を提供しています。

今後も、株主や投資家、生活者、お得意先、従業員やその家族、学生など、ニチレイグループを取り巻くさまざまなステイクホルダーに向けて、役立つ情報を見やすくご提供するよう努めてまいります。

文：平塚義英

▲ニチレイグループのトップページ

▲事業会社HPのポータルサイト

▲大人も楽しめる内容です

▲役立つ情報が満載です

JX 金属

銅の魅力を伝える！

http://www.nmm.jx-group.co.jp

当社は、2017年4月1日に若年層（主に小学校高学年）向けwebコンテンツ「カッパーくんの銅（どう）なってるの？」を公開いたしました。

銅は優れた導電性、熱伝導性、抗菌性などを持つことから社会の様々なところで利用されています。特に「導電性の高さ」は電気が不可欠な現代社会にとっては非常に重要な性質であり、今後進展していくIoT（Internet of Things）にとっても欠かすことのできない材料です。

カッパーくん

本サイトは、このように社会を縁の下から支える素材である銅について、当社のPR大使である銅の妖精“カッパーくん”とともにクイズやゲームを通して、銅をより身近に感じ楽しみながら学べるコンテンツを目指しました。

他にも「映像ライブラリー」のコーナーでは、過去に放送された当社グループの銅事業を紹介するテレビ番組を公開しています。

2017年3月にBSフジの科学ドキュメンタリー番組「ガリレオX」で放送された『銅は文化なり～電線からIoT、そして将来～』では、コンピュータやロボットが急速に普及していく近未来の生活に欠かすことのできない材料“銅”について紹介しています。

また、2016年2月にBSジャパンで放送された『つながる世界～銅が変える未来～』では、最先端の情報通信に必要不可欠である当社の高機能金属素材についても映像でご覧いただけます。

人類が初めて利用した金属である銅の歴史は長く、未来の世界においても重要な金属であり続ける銅。見た目も美しく実用性も兼ね備えているため、食器や調理器具にも多く使われており、贈答品にも最適です。これからも銅の魅力を余すことなく伝えていけるよう、webサイトも充実させていきます！！

文：辻村千聡

http://www.nmm.jx-group.co.jp/index.html

http://www.nmm.jx-group.co.jp/copper/index.php

http://www.nmm.jx-group.co.jp/video/index.html

JX 石油開発

世界中、開発中！

http://www.nex.jx-group.co.jp

プロジェクトのご紹介

当社は、「石油・天然ガスの探鉱・開発・生産」を手掛けるJXTGグループの中核会社の1つです。「石油・天然ガス」と言えば、主な活動地域が海外であることは、みなさまの想像に難くないことと思います。当社トップページの世界地図をご覧いただくと、当社の事業展開エリア図がご覧いただけます。そこから国名をクリックすると、世界各国で行われるプロジェクトの概要をご覧いただけますので、ぜひアクセスしてみてください。今後は、日々変化するこれらのプロジェクトの状況を、適時適切に情報更新していきたいと考えております。

トップページ

採用ページも充実しています！

当社採用サイトでは、画像や動画などによって、学生の方々に判りやすいホームページ作成を心がけております。一部のプロジェクトについては、動画にてプロジェクトの概要をご覧になることも可能です。「百聞は一見にしかず」で、ご興味のある方はぜひ一度、当社採用ホームページもお尋ねください。

社内の取り組みについて

社内の取り組みであり、外部の方はご覧いただけないのですが、海外事務所を多く持つ当社では、「グローバルポータル」というイントラネットシステムを、2016年に立ち上げました。これにより、国内外を問わず、全社を通じ、同じサイトへのアクセスが可能となり、社全体で共通の情報を共有することが可能となりました。本サイトへは、役員や部長からのメッセージや、各部からのお知らせのほか、社内報の英語版記事などを掲載しております。またプロジェクト毎に管理サイトを立ち上げ、社内で進捗管理や情報共有を行っております。今後は、このシステムをさらに活用し、さらなる社内の情報共有化を目指していく予定です。

文：藤田彰子

採用ページ

損害保険ジャパン日本興亜

みえる、わかる、つながるサイト

http://www.sjnk.co.jp/

保険は目に見えない商品ですので、ホームページ上で当社の企業姿勢や取組みをしっかりとお伝えすることが重要と考えています。今回は、最近公開した2つのコンテンツを紹介します。

1つめは、保険金サービス部門の取組みを紹介した特設サイトです。当社では日本全国どこで事故が発生しても速やかに対応できるよう、全国に保険金サービスネットワークを展開し、経験豊かなスタッフが、24時間365日体制で事故に遭われたお客さまを全力でサポートしています。このコンテンツでは保険金サービス部門の社員が、事故対応を行う際に信条として大切にしている行動基準「SCクレド」を紹介するとともに、クレドを実践している7名の社員が登場する動画を掲載しています。

2つめは、当社の主力商品である海外旅行保険『off！』の特設サイトです。旅行前、旅行中のお役立ち情報や、万が一のための海外旅行保険について紹介しています。また海外旅行に行く前に抱える楽しみや不安などを、女性の会話を軸としてリズミカルに表現した動画も必見です！

このように、当社の取組みや商品をお客さまに「みえる」「わかる」形にするとともに、「つながりやすさ」も重視しています。たとえば、スマートフォンによるアクセスへの対応については、当社は業界の中でも比較的早く、2012年から表示画面の最適化対応を行いました。またSNSなど他のオウンドメディアとの連携についても取組みを始めています。今後も、常に最新の技術や動向を注視しながら、よりよいサイト作りを心がけていきたいと思います。

文：安田雄介

保険金サービス特設サイト
http://www.sjnk.co.jp/kinsurance/sc_credo/

『off！』特設サイト
http://www.sjnk.jp/kinsurance/off/pc/

日立物流

Webサイト刷新で発信力を強化！

http://www.hitachi-transportsystem.com

わが社のホームページは、2016年6月に8年ぶりに生まれ変わりました。日立物流のブランドイメージ向上、発信力・採用力・IRの強化、また当社中期経営計画達成をサポートするための営業支援機能として運用していくために、全面的に見直しを図りました。リニューアルのポイントは「見やすく！探しやすく！分かりやすく！」です。

ポイント1．見やすさ

コンテンツと構造自体を抜本的に見直し、多様な閲覧環境に対応できる「レスポンシブデザイン」を採用。キービジュアルを効果的に配置したデザインに刷新しました。当社のシンボルスポーツ、陸上部サイトも躍動感の伝わるビジュアルを選定、選手写真をランダム掲載するなど新しさも加わりました。

ポイント2．探しやすさ

トップページにサービス検索ツール『どんなことでお困りですか？』を設置し、お客さまの関心事や課題からアプローチできるよう設計。IRサイトは第三者機関評価を徹底的に攻略し、情報の充実化とサイト構造を整理しました。

ポイント3．分かりやすさ

当社の事業戦略コンセプト『スマートロジスティクス』について、分かりやすく表現。今年9月には、当社の最新技術の取り組みを纏めた動画も公開しました。採用サイトも、動画や社員紹介などビジュアル情報を充実させました。

今後の展望としては、現在会社案内のリニューアルを進めておりますので、会社案内とWebサイトの内容をしっかり連動させ、興味を持ってくださったお客さまにはWebサイトの事例紹介などを通してより詳細な情報を届けられるサイトをめざすことです。また、本年度より発信している当社ブランドプロミス「未知に挑む。」もより多くのお客さまへ認知いただくため情報の充実化を図ってまいります。今後も日立物流グループの『今』を発信し続けます！

文：白瀬奈美

営業部会だより

詳しくは営業部会ＨＰをご覧下さい
→http://www.shunko.jp/eigyo/eigyobukaitop.html

2017年10月～12月
第18回春光懇話会キャンペーン展開中

春光懇話会会員会社にお勤めの従業員、ご家族のみなさまにお買い得商品を会員限定価格でご提供いたします。社内配布されましたパンフレットやホームページでお確かめの上、ぜひご用命ください。

また企業向け商品、サービスも同時にキャンペーン展開します。担当者が貴社を訪問した際には、ご高配のほどお願い申し上げます。

キャンペーン決起大会　9/13(水)

▲決起大会　第1部

▲曽禰キャンペーン実行委員長

▲下副委員長

▲佐々木リーダー

▲全員確認事項　川崎副部会長

▲春山部会長代理　挨拶・乾杯

▲南副部会長　中締め

▲事務局連絡　横井事務局次長

各社PR・展示即売会

ミニ展示即売会

10/26
損害保険ジャパン日本興亜(日本橋)

11/1
JXTGエネルギー

春光懇話会 ファミリークラブ

“そろそろ結婚を…”とお考えのみなさま
“結婚適齢のご家族”をお持ちのみなさま

“婚活”はじめませんか！

出会いはありますか?

「いずれは」も含めると、独身男女の95%以上の人が「良い相手がいれば、結婚したい」と答えています。しかし、年々、結婚平均年齢は高まっており、非婚比率も増え続けています。非婚でいる理由の第１位は「出会いがない」「相手に巡り合えない」です。

今の世の中、じっと待っていても、良いパートナーに巡り合う機会は、なかなか無いものです。

・春光懇話会ファミリークラブの入会金は2年間で1万円です。成約時お1人7万円。
それ以外の費用は一切ありません。
・5人のカウンセラーが親身に、会員のみなさまをフォローします。
・年間約300組のお見合いがされています。

当クラブの特徴

1.「安心です」会員を春光懇話会会員会社に関わる方に限っています。
2.「プライバシーは厳守されます」会社にお知らせすることはありません。
3.「入会金は1万円です」2年間有効。成約時お1人7万円、
この他費用はかかりません。
そろそろ結婚をとお考えの皆様、今すぐ行動してください。
4.「入会手続きは簡単」☎03 (3344) 0410 (ヨイエン) または
http://www.shunko.jp/family/family.htmlにアクセスし
資料請求・来所予約をしてください。

“見学のみ、説明を聞くだけ”も大歓迎です。
グループのみなさまに、もっともっとあたり前のように活用していただきたいと願っています。

スタートはいつも出会いから！

ファミリークラブはこんな所です。

京王プラザホテル

ファミリークラブ入口

面談室

サロン

春光懇話会 ファミリークラブ

〒160-8330　新宿区西新宿2-2-1　京王プラザホテル南館10階1050
TEL&FAX 03(3344)0410　family@mbr.sphere.ne.jp
受付時間　10:00～17:00　http://www.shunko.jp/family/family.html
定 休 日　火曜日・ウィークデーの祝日(土・日は常時オープン)

おすすめグルメ

十割蕎麦酒場　ちゃぼうず　JX金属

▲人気メニューのごぼうのから揚げ

銀座の人気店“酒菜庵ちゃぼうず”が大手町に“十割蕎麦酒場ちゃぼうず”を2016年2月に新規開店。おススメは、国産の蕎麦粉を100%使用した自家製の十割蕎麦をはじめ、そば粉を使った居酒屋メニューや厳選された種類豊富な地酒です。その数は全国各地から取り揃えられた日本酒で日本列島一周ができるほど！気さくな店長のお人柄もあり、和情緒あふれる落ち着いた店内は、会社帰りの多くの人でいつも賑わっています。

▲のれんをくぐって落ち着いた店内へ

▲お店自慢の種類豊富な地酒

十割蕎麦酒場　ちゃぼうず　〒100-0005　東京都千代田区丸の内1-1-3 2F　☎03(6268)0105
都営三田線大手町駅徒歩1分　東京メトロ千代田線大手町駅C13a出口徒歩2分
昼　11:30～14:00（L.O.13:30）　夜　17:00～23:00（L.O.22:00）　定休日　日・祝

龍祥軒（りゅうしょうけん）　新橋店　日立キャピタル

当社社員も多く通う、2007年創業の中華料理店です。90席ある広い店内はお昼になるといつも満席！その理由はボリューム満点で、美味しい中華料理がリーズナブルに食べられることです。中でも一押しメニューが「生揚げと肉、ピーマン炒めの定食」！ヘルシーでまろやかな味付けです。

そしてディナーコースは、2.5時間飲み放題とお料理9品、さらになんと、焼き餃子と炒飯の食べ放題まで付いて3,800円ととってもお得です！おなかいっぱい食べたいサラリーマン・OLの強い味方です！

◀お店一押しメニューの「生揚げと肉、ピーマン炒めの定食」900円

▶絶品の「あさりそば」950円

▲店内も広々！ほかにも3つの大きな個室有。

▲とっても立派な店構え

龍祥軒　新橋店
〒105-0003　東京都港区西新橋1丁目12-8 西新橋中ビル　B1F
☎03(6268)8728
東京メトロ銀座線　虎の門駅
月～金　11:00～15:00(L.O.14:30)　17:00～23:00(L.O.22:30)

新会員会社紹介

SOMPOケアメッセージ株式会社（SOMPOホールディングスグループ）

SOMPOケアメッセージは、国内外で広く損害保険事業、生命保険事業等を手掛けるSOMPOホールディングスのグループ会社です。介護の総合ブランドとして介護付きホーム、サービス付き高齢者向け住宅等の「良質な住まいの提供」の他、「在宅介護サービス」、「生活支援サービス」等、幅広い介護サービスを提供いたします。介護や支援を必要とされる高齢者の方々の生活を支えることで、高齢者とそのご家族さまが安心・安全を感じられる社会の実現を目指しております。

代表者　代表取締役社長　遠藤　健
資本金　39億2,516万円
本　社　〒140-0002　東京都品川区東品川4-12-8
品川シーサイドイーストタワー3階
☎03(6455)8560
http://www.sompocare-message.jp/
業務内容　介護付きホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホームの運営・居宅サービス事業

代表取締役社長　遠藤　健

お知らせ

●春光会幹事・春光懇話会副会長
○就任（17.9.4）

二宮雅也
損害保険ジャパン日本興亜会長

○退任
土肥之芳（損害保険ジャパン日本興亜顧問）

●春光懇話会会員会社
○入会（17.10.1）
SOMPOケアメッセージ
○社名変更（17.10.1）
マクセル←日立マクセル
ロジスネクストユニキャリア←ユニキャリア

わが社と町並み　日立物流

職人の街からビジネスの街へ　―京橋―

日立物流は、この8月、約20年慣れ親しんだ東京都江東区を離れ、中央区京橋へ移転しましたので「京橋」についてご紹介いたします。

「京橋」の名前の由来は、東海道の起点である日本橋から「京へ上る最初の橋」であったことからその名が付いたといわれています。この橋は京橋3丁目と銀座1丁目の間に流れていた京橋川に架けられていました。京橋の親柱には「擬宝珠」が施され「日本橋」「新橋」と並ぶ名橋でしたが、高度経済成長期の昭和30年代に京橋川の埋め立てと同時に橋はなくなり「京橋」という地名と親柱だけが残りました。現在、埋め立て地は“物流”の大動脈でもある首都高速道路になり、明治・大正時代に建設された親柱は、今も中央通り沿いに当時の姿を残したまま今の「京橋」を見守っています。

この京橋は、江戸時代には「職人の町」、明治、大正、昭和には「美術と骨董の町」、そして現在は周辺エリアを含め有名企業の本社や商業施設などが立ち並ぶ「ビジネス街」となっており、歴史の流れとともに再開発され大きく変化しています。

日立物流本社

同社への交通アクセスは、東京メトロ銀座線京橋駅をはじめ、都営浅草線宝町駅・日本橋駅、JR東京駅等あり大変便利です。江戸の雰囲気が残る粋でいなせな街「京橋」へぜひお越しください。

京橋の町並み

京橋親柱「擬宝珠」

日立物流　東京都中央区京橋2-9-2 日立物流ビル　☎03(6263)2800（代表）

春光懇話会会報
Wave21
第162号　2017年11月発行

●編集兼発行人／春光懇話会事務局長　浅井　真一
●発行所／〒100-8220　東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル11階　春光懇話会事務局
☎03(4235)6266　FAX03(4235)6267　http://www.shunko.jp
●印刷所／株式会社日立ドキュメントソリューションズ　●レイアウト／エフ・スタジオ